

最短4年半で2つの学位を取得！

# ダブルディグリー プログラム



経済学部  
のみ対象

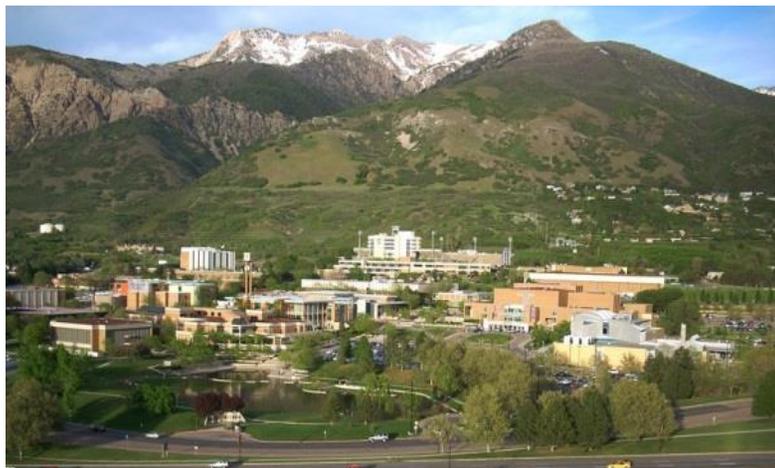
甲南大学と米国ユタ州にあるウイーバー州立大学（WSU）との間でのダブルディグリープログラムが、2020年度経済学部入学生より導入されました！

ダブルディグリープログラムとは？

1年次・2年次を甲南大学で学修し、3年次の5月からWSUに2年間留学し、最短4年半でWSUのBachelor of Science in International Economicsの学位と、甲南大学の学士（経済学）の学位2つを取得できます。



外資系企業や海外での就職、海外の大学院への進学等を志望している学生、また、英語力に磨きをかけたい学生に適したプログラムです。



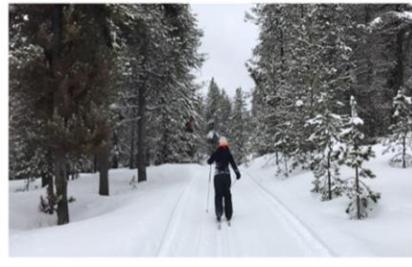
○留学生の選抜、留学中の学修全般についての問合せ先：  
経済・法・経営学部合同事務室（経済学部担当）  
（岡本キャンパス9号館1階）  
078 435 2758 / keizai@adm.konan-u.ac.jp

○渡航や現地での生活についての問合せ先：  
国際交流センター事務室（岡本キャンパス 2号館1階）  
078 452 1641 / kiek-out@adm.konan-u.ac.jp

# 米国ウーバー州立大学とのダブルディグリープログラムについて

## ①ウーバー州立大学とは

ウーバー州立大学（Weber State University, 以下WSU）は、1889年に米国ユタ州オグデンに設立された大学です。ユタ州の州立大学で、2017年秋 Semester 現在、学部在籍者数は27,949名、大学院在籍者数は838名で、学部生の88%が州内出身、10%米国内の州外出身、1%が外国出身です。2019年度に本学とWSUはダブルディグリー協定を調印し、2020年度入学生からダブルディグリープログラムがスタートしました。WSUがあるオグデンは、ソルトレイクシティから北に60kmほどの所にある静かな街で、夏は登山、冬はスキーなどが楽しめます。



## ②ダブルディグリープログラムでの留学の概要

ダブルディグリープログラムを利用した留学の場合、1年次から2年次までを本学で学修し、その際、「留学のための英語集中コース」および国際言語文化科目（英語インテンシブコース）を選択します（但し、英語圏諸国からの帰国子女等で十分な英語力を有する学生は個別に相談に応じます）。3年次の5月から5年次の4月末までWSUのGoddard School of Business & EconomicsのDepartment of Economicsに留学します。なお、WSUは夏期にもsummer semesterがあり、そこでも学修することで、2年間で6 Semester分（夏・秋・春 Semesterをそれぞれ2回）留学します。1、2年次に本学で修得した科目の一部をWSUで単位認定し、留学中にWSUの卒業必要単位をそろえて、WSUの学位（Bachelor of Science in International Economics）を取得します。そして、帰国後にWSUで修得した科目の一部を本学で単位認定し、最短で5年次前期末に本学の経済学士号を取得し卒業します。ただし、このプログラムは学生が両大学の学位を取得することを保証するものではありません。留学中の成績によってはWSUの学位を取得せずに帰国せざるを得なくなる場合も考えられます。なお、2022年3月現在、本プログラムは、経済学部生のみを対象としています。

## ③留学するには

ダブルディグリープログラムで留学する学生の選考は2年次以降（2020年度以降入学生対象）に行います。このプログラムで留学するための基準は、以下の語学資格および学部指定基準を満たすことです。

### ★語学資格：

TOEFL iBT61点以上（MyBestスコア利用可）、または、IELTS6.0以上（ただし各セクション5.0以上）

### ★学部指定基準：

出願時点で経済学部が定める次の修学基準を満たし、かつ、通算GPAが3.0以上であること。

### ★学部指定修学基準：

次のA～Dを全て満たすこと。

A)原則として、「留学のための英語集中コース」および国際言語文化科目（英語インテンシブコース）を選択し、「中級英語」「English Regions」から16単位以上修得済みであること。

B)「College English」「基礎ゼミⅠ」「経済入門Ⅰ」「経済入門Ⅱ」「入門ミクロ経済学」「入門マクロ経済学」「統計入門」「数学入門」を修得済みであること。

C)「経済数学」「中級ミクロ経済学」「国際経済」「財政」「中級統計学」「金融」「政治学原論」「政治学入門」「IT基礎」「PC統計学」「基礎体育学演習」を修得済み、もしくは履修中であること。

D)第2外国語科目（1外国語、計4単位）を全部または一部修得済み、もしくは、履修中であること。

※上記の科目には1年次配当のものと2年次配当のものがありますが、履修登録に際しては、上記の科目の中で履修できる科目は忘れずに履修するようにして下さい

